

丁寧な説明と議論を!総合運動防災公園事業



佐伯 欣子 議員 (清流会・かさいを育む会)

問 名称に防災がついた理由は。

答 防衛省の補助金の活用も検討し、地域の防災拠点としても整備を進める方針です。

市内の防災機能施設の考え 方は。南北が分断された場合、北部の防災拠点の必要性は。 (市長) 加西市の面積は南北に分けるほどではなく、一、二か所確保できればと考えます。

令和6年度監査委員意見書から

お施設でとの事業費は。また。 た、いつ明示されるのか。 事業費約94億円の内訳は、 陸上競技場26億円、多目的 グラウンド12億2,000万円、総 合体育館53億8,000万円、駐車 場1億7,000万円です。現在の計 画段階での明示は考えていません が、今後示していく予定です。

陸上競技場及び体育館の事業費は、観客席の規模に大きく左右される。基本計画の観客席数の根拠は。

陸上競技場は観覧席 500、 周辺に 1,000、全体で 1,500 席程度を確保します。総合体育館 は他市の類似施設を参考に、2 階 に固定席 1,500、大会の開催の際 に仮設席 1,500 程度を追加できる メインアリーナを整備し、全体で 3,000 席程度を確保する予定です。

じます。 プロ競技を含む大会等の誘致を前提として多くの観客 席を設ける必要があるなら、誘致 を想定する大会規模や年間利用回 数などを具体的に示し、妥当性に ついて十分議論すべきでは。

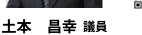
地区大会以上の規模の大会を年 10 回程度実施するほか、プロスポーツチームの試合や地域住民参加のイベント、スポーツ教室等を開催することにより、年間利用回数をさらに向上させることが望ましいと考えます。

総合運動防災公園の整備に ついては、事業を急ぐあまり対応が後手に回っていること、 そして議論が不十分だということが問題である。十分に議論されないまま整備が進むことは危険と思うが、どうお考えか。

今後、具体的な設計に入る 段階で、さらに皆様とよく 相談しながら、丁寧に進めていき たいと考えます。

(公明党)

安全・安心のまちづくり(防災力向上)



防災訓練の必要性について 2点お聞きします。

1点目は、大規模訓練の必要性についてです。大災害が発生した場合は、消防や警察、自衛隊、行政等の連携した対応や、近隣市への支援が想定されるため、定期的な訓練が必要ではないかと考えます。計画を含めて答弁を求めます。

また、建設中の附属棟が完成すれば防災センターとしての新たな取組も考えられます。防災力の向上は重要なテーマですので、答弁を求めます。

災害支援で中枢を担う消防、 警察、自衛隊との連携は非 常に大切であると認識していま す。本年 10 月 4 日に鶉野飛行場 跡において北播磨地域合同防災訓 練を実施し、消防及び警察、自衛 隊による道路啓開訓練や救護訓練 などを予定しています。また、地 元住民の参加も予定しており、防 災意識の向上に努めます。

今後の展開としては、附属棟新築に伴う、災害対策本部での図上 訓練を検討しています。

2点目は、校区や地区単位 の訓練についてです。規模 が小さければ地域特有の問題が明確になり、その点について、地域 の皆さんの理解から対応策も考え られます。以前は小学校単位での 訓練もありましたが、自治会単位 の訓練も必要ではないかと考えま すので、答弁を求めます。

校区単位の訓練としては、 社会福祉協議会と連携して、 校区はつらつ委員会の研修のテーマとして防災に取り組んでいただき、要支援者の救助に関する図上訓練等に取り組んでいます。

また、自治会単位においても、 加西ライフナビを利用して、災害 対策本部と区長との連絡を想定し た安否確認訓練にも取り組んでい ます。

■その他の質問事項

- 病院関係
- ・DX 支援について
- · 公共交通関連
- 不登校について